

『ルール講習の目的』

審判員の技術力アップと共通認識

『技術力』

審判員の立ち位置の確認

『共通認識及び改定案』

ルールの解釈能力を上げる又、不備な所は改定する。

Q P19キッカー

(工) キッカーは蹴る位置が決まったら手を上げる。【中央区ローカルルール】

A キッカーは蹴る位置が決まったら手を上げる。(大阪市キックベースボール協会)

Q前1へのちょびに対しての守備妨害、走塁妨害の規定

フェアラインを基準にキッカーランナーがフェアグラウンドを走り、前1守備者に接触または前1守備者が威圧を感じて守備に支障があった時…

守備妨害としてボールデッドアウト

逆に…

前1守備者がフェアラインを越えてフェアラインより外を走るキッカーランナーに接触した時…

走塁妨害でホイッスルキッカーランナー1塁へ…

若しくはテイク2でも良いような危険プレーではないでしょうか…

Aランナーが当たりに行ったら守備妨害。

5 Mラインの前は走路と判断する。(大阪市キックベースボール協会)

Q P32移動ベースの取り扱い

市子連ルールでは3塁ベースの移動についてかなり面倒なルールがあるので単純に全ベースともにベースがあった場所若しくは移動したベースの上に触れていればセーフにすればわかりやすく誰もが迷うことない。

A1つの目標が市子連選出なので単純にベースの上はセーフとすると迷う恐れがある。

2塁に関しては塁近辺でランナーに対しての当て球、触球はセーフ。

3塁に関しては近辺のフェアラインを踏んでいるランナーに対しての当て球、触球はセーフ。

(リードを取って帰塁した時も近辺ならセーフとする。)

(大阪市キックベースボール協会)

Qスリーファール目のタッチアップの可否

Aスリーファール目のタッチアップは不可。

キャッチ、若しくはフェアグラウンド外に落ちた時はボールデッド

(大阪市キックベースボール協会)

Q観客、監督、コーチも含めて自チーム選手への暴言、暴力

A主審、及び塁審に警告、退場の権限を与える。（大阪市キックベースボール協会）

Q危険球の判断基準

A至近距離からオーバースローのボールが走者に当たった場合（後方からの当て球含む）は危険球と判断しボールデッドの後4審判協議危険球と判断した場合、本来進んでいるであろう塁まで進塁権を与える。（大阪市キックベースボール協会）

Q P27 解説8-1-ロ 捕球（完全捕球）の解釈

A

1. 両手の中でボールが静止状態で保持されたとき。
  2. 手及び身体を使い、ボールが静止状態で保持されたとき。
- （大阪市キックベースボール協会）

Q野手の反則行為

A野手は、わざと帽子等を投げてキックされたボールや送球に触れさせてはならない。その場合、ボールデッドの後3塁打とする。  
又、足を使った守備は反則ではない。（大阪市キックベースボール協会）

Q P27-28 解説8-2-ニ ファーストへの駆け抜け

・キッカーランナーが、一塁に駆け抜けるとき、フェアグラウンド側を駆け抜けても駆け抜けた後にフェアグラウンドに入っても「二塁に向かう行為」がなければ、タッチされてもアウトにはならない。・駆け抜けた後にフェアグラウンド・ファウルグラウンド・ライン上のどこにいたかには、関係ありません。

A 意思に関係なくフェアグラウンドでタッチ・当て球されればアウトになる。  
1. 二塁に前進する意思の有無に関係なく、一塁へ帰塁するときにファウルラインを横切りフェアグラウンドに入った場合。  
2. 一塁通過後、一旦フェアグラウンドに入ったら、その後ファウルグラウンド内でもタッチ又は当球されれば「アウト」となる。（大阪市キックベースボール協会）

Q 1塁守備者とキッカーランナーの交錯について

A 1塁守備者がフェアラインをまたいでボールを捕球、またはボールデッドをしに行った場合接触があれば走塁妨害  
捕球に行っても直ぐに身体をライン上からフェア地域に移動させれば走塁妨害とみなさない。（大阪市キックベースボール協会）

Q蛇行に対しての塁審の権限

P41 (キ) 一塁塁審は三塁前衛野手を、三塁塁審は一塁前衛野手を、二塁塁審はキッカーの蛇行を主審と共に注視する。

A 試合に入る前に主審が塁審を確認し上記のとおりとする。(大阪市キックベースボール協会)

上記まで確認しました。

以下は次回研究会での事項とする。

Q P6 20mラインの必要性…境界線。キッカーサークルのバックラインより1塁線～ライト線、3塁線～レフト線に平行に5mのところを長さ20mまで引く。キッカーサークルのバックラインも境界線の一部で野手の悪送球やフェアボールの蹴り返したボールがこのラインを越えた場合は出塁者には1ベースを与える。※長さを20mで切るのは外野手がフリーを消す目的で故意に境界線めがけて送球する行為を防ぐため。

A 20mラインの定義として最近の傾向から必要ないと考えていますが…

それよりも20mでラインを切らないでフェアラインと同じぐらいの長さを引く方がトラブルにならない可能性が高いと思います。

Q P29ランナーアウト

又、次塁でフォースアウトになる走者が元の塁上でフェアボールに当たった時。(ボールデッド)

現ルールではフォースアウトにならない走者が元の塁上でフェアボールに当たってもアウトにならないと解釈される

A攻撃側がフェアボールに当たった時。(ボールデッド)

Q進塁中のランナーは、塁の空過に気づき、帰塁することはできるが、本塁を通過して境界線を出た場合は、帰塁できない。

a 進塁中のランナーが空過に気づき、踏み直しに帰塁中ボールデッドになったときは、帰塁を認める。(アピールの対象にならない。)

b 空過に気づかず進塁又は、進塁中のランナーはアピールの対象になる。但し、ボールデッド時点に次の塁に達した時は帰塁できない。